全国浴場新聞

発行所
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会
東京都千代田区
東神田1-10-2
TEL03(5687)2635
購読料　1部　100円

まごころで奉仕する
東浴信用組合

浴場の社会的位置づけを期す

入浴サービスに専門的機能を

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会理事長　**綾部　雅紹**

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、一月の阪神・淡路大震災、三月のオウム事件と東と西で心痛む災害、事件が発生しましたが、特に阪神・淡路大震災においては我々同業者も大きな被害を被り、廃業のやむ無きに追い込まれました。その皆様方には心より同情いたす次第です。

今日のわが国の経済環境はバブル崩壊後の後遺症からいまだ抜けきれず、昨今の住専問題等はまさにその象徴と言えるでしょう。さらに公定歩合の引き下げによる未曽有の超低金利は経済を回復、活性化させるまでには至っておりません。

財源不足も依然深刻な状況でありますが、全浴連としては公衆浴場業に係る平成八年度税制改正を次の通り要望しているところであります。

国税関係におきましては、公衆浴場は比較的大きな土地を有しており相続税の負担が過重なものとなっております。したがって事業継承の円滑を図るため、一般公衆浴場に係る相続税の小規模事業用宅地等の課税の対象面積を現行の二〇〇平方米から六〇〇平方米に拡大していただけるよう特例措置をお願いしております。

地方税関係におきましては固定資産税の負担がかさんでおりますので、現行の三分の二相当額軽減を、四分の三相当額軽減に、また、デイサービス事業を行う公衆浴場に係る固定資産税等について、現行の三分の二相当額軽減を、六分の五相当額軽減にそれぞれお願いしておりますが、今後これらの要望の実現のため努力してまいる所存です。

現在の公衆浴場は自家風呂の普及による利用者の減少、規制緩和問題、大型浴場問題、少子・高齢化社会への対応等多くの課題を抱えております。

日本は昭和四十五年に高齢化率が七%を超え、国連の定義する高齢化社会の到来をみております。そして平成六年には一四%を超え、いよいよ高齢社会に突入いたしました。将来、最も高齢化率の高いと想定される、西暦二〇二〇年頃には六十五歳以上の高齢者が人口の四分の一を占め、その約一七%が要援護状態にあると予測されております。公衆浴場は住民の衛生、健康維持をその本来的な目的としつつも、住民相互のふれあいを深め、情報交換の場として機能してきました。各家庭に内風呂が整備された現在にあっても公衆浴場に依存せざるを得ない人々がいまだ多数おります。したがって今後の公衆浴場は、虚弱な高齢者、障害者等障害のある人でも気軽に利用できるような施設設備を整備するとともに、地域の福祉の向上に資するような活動を積極的に推進していきたいと思います。さいわい平成六年三月二日に厚生省生活衛生局指導課長通知で「福祉入浴援助事業を行う公衆浴場の設備に関する基準」が出され、施設整備の基準を示すとともに、各区市町村に対して、福祉入浴サービスを実施する公衆浴場に対して支援することを求めております。

今日の在宅福祉に大きなウエイトを占めている入浴サービスにおいて、公衆浴場がその専門的機能を発揮して入浴サービスの提供などの役割を積極的に果たすべき時期でもあります。

本年は干支のはじまり、子年であります。ねずみは、いろいろな寓話にでており教訓・風刺も含めたたとえ話しに、よく利用されて親しみと可愛らしさをもつ小動物であります。銭湯も誰にも愛され、親しまれ、新聞、ラジオ、テレビ等で話題を提供して参りましたが利用者の増大に繋がらないのが現状であります。

これらの打開策として、浴場利用者、未利用者、経営者、後継者のアンケート調査を実施し、昨年八月「公衆浴場の明日への道を探る」と題する冊子を刊行いたしました。内容については全浴新聞に全文掲載されておりますので、ご一読していただければこれらの浴場経営に役立つものと思います。

いまや公衆浴場は、地域住民の保健衛生施設としての公共性を維持しつつ、かつ、浴場業として生き残るためには、公衆浴場の原点にかえり、地域住民の、いこいとふれあいの場として社会的位置付けを広くPRするとともに、利用者ニーズを十分把握し、現在の利用者はもとより、自家風呂所有者にも愛され利用されるような魅力ある銭湯づくりを目指して二十一世紀に向けて浴場業の活性化対策の推進に全力を傾注してまいります。

組合員の皆様方におかれましては、厳しい環境下であると思いますが、全力をあげて浴場施設を確保して下さる事をお願い申しあげ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

社会保障の充実に全力

厚生大臣　**森井　忠良**

謹んで新春の御祝辞を申しあげます。

清新な風が、夢と希望の香りを乗せて、新しい年の幕開けを知らせております。私も厚生行政の更なる発展に向けて新たなる意欲に満たされております。本年も何とぞよろしくお願い申しあげます。

我が国は、二十一世紀の本格的な少子・高齢社会の到来を目前に控えております。また、一方で、日本経済は厳しい状況にあり、経済社会の活力を維持しながら、一人一人が心豊かに安心して暮らすことができる長寿社会を築いていくことが、強く求められております。

このような状況の中、少子・高齢社会にふさわしい社会保障の充実、発展に向けて、これまで以上に取組を進めていかなければなりません。

私は、来るべき二十一世紀に向けて、国民が生涯を通じて安心し、活力をもって暮らすことのできる社会を築いていくため、本年も厚生行政の推進に全力を傾注してまいる所存であります。

まず、高齢者保健福祉施策につきましては、国民の老後生活の最大の不安要因である介護問題の解決が急務であると考えております。

このため、本年も新ゴールドプランを着実に推進することにより、介護サービスの基盤整備に努めてまいるとともに、老人保健福祉審議会における議論や国民各層の御意見を踏まえ、適切な公費負担を組み入れた社会保険方式の下で、保健・医療・福祉にわたる高齢者介護サービスを総合的・一体的に提供する新たな高齢者介護システムの制度化に向けて全力で取り組んでまいりたいと考えております。

また、近年の急速な少子化の進行により、子どもの健やかな成長に対する影響や将来の社会経済全般への影響が懸念されていることから、様々な分野にわたり総合的な子育て支援を図る「エンゼルプラン」を策定し、各般の施策を着実に講じているところであります。本年は、低年齢児保育等多様な保育サービスを提供する「緊急保育対策等五か年事業」を着実に推進し、安心できる出産や乳幼児の健全発達、生涯を通じた女性の健康等に対する支援を通じて、総合的な母子保健システムを構築してまいります。

次に、障害者施策につきましては、具体的目標を明示した障害者プランの策定に向けて作業を進めてまいりました。本年も、障害者施策を総合的に推進する体制の整備も図りつつ、障害者の自立と社会参加に向けた施策を一層充実していくこととしております。

二十一世紀の本格的な高齢社会に向けて、長い老後生活を所得の面から支える年金制度につきましては、今後、ますますその役割が重要なものとなってまいります。このため、本年は、年金改正法の円滑な施行に努めるとともに、産業構造の変化等に対応できる長期的に安定した制度を確立していくため、公的年金制度の一元化を進めてまいります。

医療保険制度につきましては、急速な高齢化により国民医療費が高率で伸びる一方、近年の経済基調を反映して保険料収入は伸びず、その財政状況は極めて厳しいものとなっており、今後更に深刻化することが予想されます。このため、今後の制度の在り方について、医療保険審議会において幅広い観点から御議論いただいているところであり、その御意見を踏まえながら、高齢社会にふさわしい良質かつ適切な医療を効率的に確保できるよう努めてまいります。

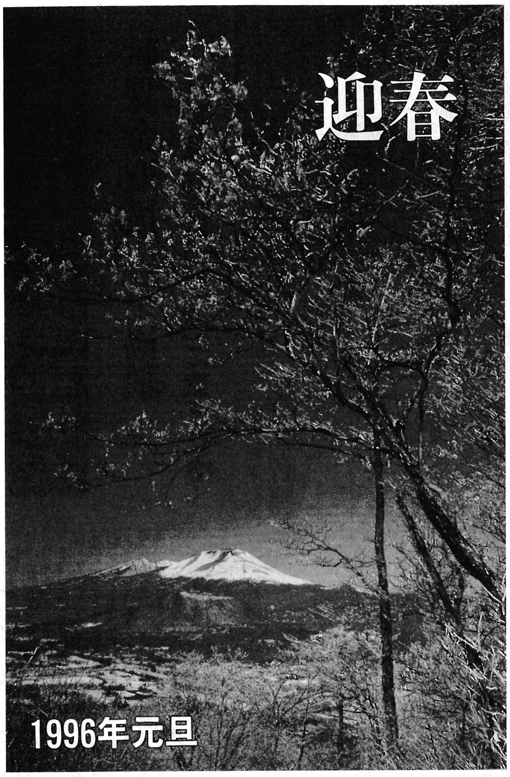
また、医療行政の分野におきましては、人口の高齢化、疾病構造の変化等を踏まえ、地域に必要な医療を確保し、国民に良質で適切な医療を効率的に提供する観点から、医療提供体制の見直しに取り組んでまいります。

保健医療施策につきましては、「エイズストップ七年作戦」に基づき、医療体制の整備や啓発普及、研究開発等の推進など総合的なエイズ対策を展開していくとともに、公平かつ適正な臓器移植ネットワークの整備等の移植医療の推進、らい予防法の抜本的見直しや高齢化の進む被爆者の方々に対する援護施策の推進等各種施策の充実に努めてまいります。

水道につきましては、地震・渇水に強い水道づくりを進めるとともに、安全で良質な水道水の供給の確保に努めてまいります。また、廃棄物対策につきましては、容器包装リサイクル法に基づき、ごみの減量化やリサイクルを推進していくとともに、第八次廃棄物処理施設整備計画を策定し、廃棄物処理施設や合併処理浄化槽の整備に努めてまいります。

なお、昨年の阪神・淡路大震災を契機に、国民の皆様のボランティア活動に対する関心は、かつてない高まりを見せております。本年も「いつでも、どこでも、誰でも、気軽に、楽しく」ボランティア活動に参加できるよう、基盤整備に努めてまいります。

新しき年を迎え、厚生行政の責任者として身を引き締めてその推進に努めてまいります。皆様のご支援とご協力をお願い申しあげまして、新年のごあいさつといたします。



迎春

1996年元旦

国民の要求に的確に対応

厚生省生活衛生局長　**小林　秀資**

謹んで初春のお慶びを申しあげます。

新年を迎えるに当たり、今後の生活衛生行政につきまして、所感の一端を申し述べ、新年のごあいさつとさせていただきます。

生活衛生行政は、国民の日常生活に密接な関係を有する衣食住の全般にわたって、安全かつ快適な生活環境を提供することを使命としております。今日のわが国においては、質の高い生活環境が求められているところであり、生活衛生行政の推進に当たっては、このような国民の要求に迅速かつ的確に対応していかなければなりません。このような認識のもと、各般の施策の充実に積極的に取り組んでまいる所存であります。

まず、食品保健行政につきましては、輸入食品の増大、食品の安全性の問題の複雑多様化・国際化といった諸状況の変化に対応するため、昨年、食品衛生法及び栄養改善法の改正法案を国会に提出し、五月に成立させていただいたところであります。本年二月には、食品等輸入手続のコンピュータ化、五月には、食品添加物規制の見直し、総合衛生管理製造過程の承認制度の導入、栄養表示基準制度の導入など、改正法の本格的な施行を迎えます。このほか、残留農薬基準については、今後西暦二〇〇〇年を目途に少なくとも二百農薬まで基準を策定することを当面の目標にその整備を進めるとともに、動物用医薬品の残留基準、バイオテクノロジー応用食品等の指針等についても、その策定を進めるなど、食品保健行政の一層の推進に努めてまいります。

次に、水道につきましては、阪神・淡路大震災や大渇水の経験を踏まえ、災害に強い水道に向けて、基幹施設の耐震化や水道の広域化等を推進してまいります。また、安全で良質な水道水の供給を確保するため、高度浄水処理施設の整備や水道原水法の積極的な活用を図ってまいります。

廃棄物対策につきましては、一般廃棄物の量の増大、最終処分場の逼迫等、廃棄物処理をめぐる問題の深刻化に対応するため、昨年、容器包装リサイクル法案を国会に提出し、六月に成立させていただいたところであります。本年は、この法律に基づき、「廃棄物循環型社会」の実現に向け、ごみの減量化や再資源化を推進するとともに、第八次廃棄物処理施設整備計画を策定し、リサイクル関連施設を中心に、必要な施設の計画的な整備を図ってまいります。

日常生活に極めて密着したサービスを提供する環境衛生関係営業につきましては、衛生水準の維持向上、消費者利益の保護、経営の安定化・健全化等を図ることが重要な課題であります。今後とも、経営指導体制の充実等を一層推進し、環境衛生関係営業の振興施策を積極的に推進してまいります。

さらに、地球環境保全等の観点から化学物質総合データベースの構築等化学物質の安全性確保体制の整備を図るとともに、家庭用品の安全性確保、建築物の衛生管理、墓地・火葬場等の行政につきましても、適切な推進に努めてまいります。

このように、生活衛生行政の重要性を認識しつつ、国民の行政需要に応えていく所存でありますので、何とぞ、国民の皆様方の深い御理解と御支援を賜りますよう心よりお願い申しあげます。

最後に皆様方の御健勝とますますの御発展を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

浴場業の健全な発展を

厚生省生活衛生局
指導課長　**塩田　幸雄**

新年、明けましておめでとうございます。

公衆浴場業を営まれている皆様方には、日頃から地域の利用者の需要にこたえ、国民生活の向上に大きく貢献されていることに対しまして、心から敬意を表する次第であります。

昨年は、阪神・淡路大震災という未曽有の災害に見舞われ、多くの方々が被災されました。被災地の一日も早い再建、復興を図ることが求められております。

景気の回復も不透明で依然として厳しい状況にあります。公衆浴場業を取り巻く環境をみますと、自家風呂の普及等による利用者の減少、レジャー指向の大型浴場の新規参入、更に、人口構造の高齢化、利用者ニーズの多様化と高度化、後継者の人材確保・育成の必要性の高まりなどの課題が山積しています。これらの課題を克服するためには、高齢社会に対応した福祉浴場の推進など創意工夫により魅力ある浴場づくりを進めていくことが求められております。

厚生省といたしましても、公衆浴場業を健全に発展させることが行政の重要な課題であるとの認識のもとに、「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」に基づき、経営指導体制の充実強化、環境衛生金融公庫による政策融資、税制上の優遇措置等の施策を講じているところであります。

また、昨年十月「環衛業活性化検討会」（生活衛生局長の私的懇談会）を発足させ、経済社会環境の変化に即応した消費者ニーズの多様化等の環衛業の活性化方策等を論議していただいているところであり、この結果も踏まえ、新たな視点に立った環衛業の支援方策を推進してまいりたいと考えています。

新しい年を迎えるにあたり、決意も新たに公衆浴場業を始めとする環衛業のより一層の発展と活性化に取り組んでまいりますので、皆様の一層の御支援と御協力をお願い申しあげますとともに、本年が皆様にとりまして新たな飛躍の年でありますよう祈念して私の年頭のごあいさつとさせていただきます。

三重・滋賀・千葉各組合

入浴料金を改正

三重県浴組（岩田徳礼理事長）は、入浴料金を改正し平成八年一月一日から新料金を実施する。

また千葉県浴組（松田郎英理事長）も料金を改正、平成七年十二月九日から新料金を実施。滋賀県浴組（菅本謙次理事長）も、料金を改正し平成七年十二月二十日から新料金を実施している。

（新料金は六面参照）

全浴生命共済

愚声凡語

「人間は惰性に流されるもので一年を区切って新年を定め心を新たにするよすがとした。人間がおのれの愚かさを知っていればこその賢い知恵ともいえよう」。エッセイスト荒垣秀雄の文章である。▼年賀状、お年玉、門松、初詣、いつもは着ない着物を着たり、「おめでとうございます」と挨拶をかわすなど新年でなくては味わえないことは多い。▼が一方で、かるた、すごろく、百人一首、凧あげなどは消えそれに変わってテレビゲーム、カラオケが君臨するようになってきている。▼大手スーパー各社が店舗数はまだ限られているが今年のお正月から「元日営業」を始めた。元日でも外出する人がぐんと増えてきたこと、おせち料理のたぐいをつくる家庭が減ったこと、子供のポケットがお年玉でふくらんでいること、正月洋品の買い忘れが案外多いことなどが理由だという。▼デパートやスーパーの初売りは正月三日から二日へと徐々に繰り上げられ元日営業の店まで出現している。がその背景には「消費者のニーズに沿って」と売る側は言うけれど営業時間を少しでも増やし売り上げ増をめざす不況対策もあるらしい。▼おせち料理のテキストも時の流れとともに内容が変わってきている。家庭の味を一番に伝える野菜の煮物が人気がなくテキストからはずれてきた。煮物は素材が多くその分手間が増え仕上がると大量で家族数が少なくなった現代の家庭では食べきれないことが理由としている。▼ちかごろ公衆浴場でも日曜祝日に朝風呂をする浴場が多くなってきた。朝風呂を正月以外の日でも入れる人にとっては正月の朝風呂は新鮮味は少なく「お正月らしさ」を感じられないだろうし経営者にとってもそれはいえる。時の流れは小さな文化をも変えていくようだ。

永年の伝統と信用

浴場鏡専門店

各種防水鏡・サッシ
スポンサー名入鏡・防犯鏡

株式会社　川口鏡店

東京都文京区本駒込4－39－4
TEL 3821-6226・3823-0263

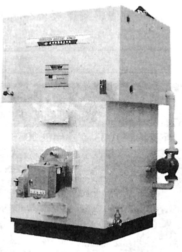
湯……濾過機
超音波
バイブラ

設計・製造・工事・サービス
技術の日東

日東製作株式会社

東京都葛飾区金町4－4－1
電話　東京（03）3607－0800代

業界初のコンピューター制御



国際特許マツセイテジアントボイラ
MS－200－7型

■省燃費・超小型
■貯湯タンク内蔵
■給湯と熱交の併用式
■熱交率90%以上

最先端技術と70年の歴史の粋・浴場専門ボイラ

呈　浴場設備機器カタログ

松清金属株式会社

本　社　京都府八幡市内里蜻蛉尻2－1　TEL (075)982－0317(代)
出張所　札幌・青森・八戸・盛岡・新潟・仙台・金沢・東京・三重
広島・高松・福岡・熊本・鹿児島

MATSUSEI KINZOKU CO., LTD.

新春を迎えて

融資業務の充実改善図る

環境衛生金融公庫
理事長　坂本　龍彦

平成八年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申しあげます。

環境衛生関係営業の皆様方には、この一年間への新たな期待を胸に新春をお迎えのことと存じます。

日頃から、皆様方には当公庫の業務運営に対しまして格段のご理解、ご支援を賜っておりますことに対し、改めて厚く御礼申しあげます。

昨今の環境衛生業界は、長びく景気低迷の下にあって厳しい対応を迫られるほか、大企業、異業種の参入による競争の激化、流通様式の変化、労働力の不足、後継者難、消費者ニーズの多様化、高度化、高齢化の進展、地球環境への配慮など、新しい時代に向かっての変化に適応するための努力が要請される状況にあります。

同時に、環境衛生関係営業は、国民の日常生活に密接に関連し、また、有力なサービス産業としてわが国経済においても重要な地位を占めております。今後における国民経済の発展、雇用の促進、生活水準の向上にとって、環境衛生関係営業の果たす役割は極めて大きなものがあり、業界の健全な発展が心から期待されるところであります。

今後の環境衛生業界にとって、何よりも必要なことは、目まぐるしく変動する社会、経済の状況を的確に把握し、消費者の意向を十分に汲み取り、工夫と合理化を重ねつつ、積極的に経営を改善していくことであると考えます。

私ども環境衛生金融公庫は、従来から環境衛生関係営業の皆様方のパートナーとして、できる限りお役に立てるよう融資業務の充実改善に努めてまいりましたが、本年も使命達成に向けて一段と力を注いでまいる所存であります。

このため、融資枠の確保、貸付条件の改善、各種特別貸付制度の実施を図るほか、情報の収集、提供や融資制度の周知などによって皆様方の経営の改善にご協力したいと考えておりますので、引きつづき、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげます。

本年が皆様方にとって、本当に良い年となりますよう、心から念願し、新年のご挨拶といたします。

組合事業構築と新たな創造

社団法人全国環境衛生同業組合中央会
理事長　野川　康昌

全国環衛業界の皆様新年おめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで輝かしき新春をお迎えのこととお喜び申しあげます。

平素業界の皆様には、当中央会の業務につきまして格段のご支援ご協力を賜わっており、厚く御礼を申しあげます。

ご案内のようにわが国は、高齢者社会への途上にあり、六十五歳以上の人口比率は現在一四%程ですが、二十一世紀初頭には二五%を越え、人口四人に一人が高齢者になるといわれております。

また、長期にわたった景気の低迷も漸く個人消費の回復など明るい兆しが見えてまいりました。

しかしながら今日の社会・経済の状況は変転しており、環衛業界におきましても競争の激化、堅実消費を基調とする消費者ニーズの多様化、あるいは地球環境への配慮など経営者及び組合事業に意識改革を迫られている課題が山積しております。

私も微力ではありますが関係官庁のご指導を頂きながら、各業種全連の皆様と力を合わせて、時代の変化に即応する組合事業の再構築及び、環衛業の新なる創造を目標に精一杯頑張ってまいりたいと心がけております。

どうか全国の環衛業に携わっておられる皆様におかれましても、時代の要請を先取りして、新しい発想の下に積極的な経営方針を確立され実行されますことを期待いたします。

終りに、皆様方のますますのご健勝とご繁栄を祈念いたしまして年頭のあいさつといたします。

業界安定と繁栄に努力

財団法人全国環境衛生営業指導センター
理事長　柳瀬　孝吉

平成八年の年頭に当り環衛業界の皆様に謹んで新年のご挨拶を申しあげます。

平素業界の皆様方には全国及び地方の指導センターが実施しております事業に、特段のご協力を頂いており誠に有難く心から御礼を申しあげます。

今日わが国の経済情勢はバブル崩壊後の景気の低迷も漸く個人消費の上向きにより明るさが増し、本格的な景気の回復が進展しつつあります。

環境衛生営業の現状は、社会・経済環境の目まぐるしい変転のなかで消費者ニーズの多様化、過当競争の激化、あるいは環境保全への取り組みなど課題が山積しており、環衛指導センターの果たす役割は益々重要なものとなっております。

こうした環境の中で経営の安定を計り業の発展を促進するには、経営者自らが時代の要請に即応する経営姿勢を確立し、着実に実行して行く姿勢が肝要であります。

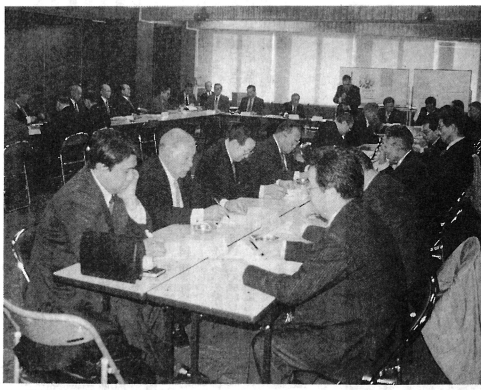
経営環境の厳しいなかで中小環衛業の皆様が、懸命に取り組んでおられる自助努力に対しまして、環衛業の安定と繁栄に寄与する諸施策、諸事業の推進に鋭意努力をいたしているところであります。

どうか事業の推進に当りましては、皆様方環衛業界各位のご理解とご協力を心からお願い申しあげまして年頭のごあいさつといたします。

全浴連代表者会議開く

賦課金取扱いを協議

組合事業基盤健全化に意見交換



全浴連（綾部雅紹理事長）は、十二月二十日、全浴連会議室で代表者会議を開き、平成七年度の一般会計収支決算見込みに基づき平成八年度の予算編成方針に向けて賦課金納入軒数およびそれに伴う賦課金の推移について説明するとともに、平成八年度一般会計予算案に関連し組合運営の基盤強化に賦課金の取扱いについて活発な議論が交わされた。

綾部理事長挨拶のあと議長に新潟県浴組小林政太理事長、副議長に鹿児島県浴組田中矢八理事長の両氏を選任し、まず協議事項の審議に入った。

高橋元彰副理事長から平成七年度一般会計収支決算見込みについては「ほぼ予算どおりの決算が見込まれる」と報告があり、さらに「生命・火災両共済事業からの繰入れ金を除き賦課金のみでみた場合財政の不足が生じてくる」とし、「過去五年間に転廃業された同業者の平均減少率は三%であることから、平成八年の予算編成に当っては三%の減少を見込んでいる。現行賦課金の設定に際し課題となっていた共済事業の繰入れなど取扱いについてご意見をいただくことになるが、このままの形で推移すれば八年度、九年度以降引きつづいて不足分が膨大し組合事業の運営にも支障をきたすことになる」と述べ、賦課金納入軒数の減少と、納入軒数と賦課金の推移についての説明が行われた。

生命共済事業に関しては、高齢社会の到来、金利の低下等から生命共済事業の運営に支障をきたすおそれが出ている。また、火災共済事業に関しては火災事故が相次ぎ、平成七年度は赤字決算も余儀なくされる状況にあり、現行の形で推移することはきわめて困難である。共済事業の繰入れについては前回の賦課金引上げに際し取扱いが課題となっており、昨今の社会情勢も考慮し見直しの必要性が迫られ、これらの取扱いが平成八年度の一般会計収支予算案の設定にも関連してくることから、共済事業と賦課金取扱いに慎重な審議が進められた。

この件については理事会においても活発な論議を呼んだことでもあるが、各県から「特別積立金の必要性」「共済事業への加入意欲をそこなうことのないよう配慮してほしい」「賦課金も単年度ごとの段階的見直しも考慮されるべきではないか」など、各地における現状をふまえ意見、要望が寄せられたが、綾部理事長は「特別積立金については予算額の一〇%を見込むことを了承されたい。流動化する状況を考えてその効果的運用を迫られることもある」とし、この留保の実現可能性を示唆、必要性を説明。また「共済事業は組合の事業としてご協力願っているものであり、平均的レベルの加入増加には一層の努力を傾けたい。賦課金への段階的取扱いについては現時点における引上げと単年度ごとの取扱いではその幅がさらに大きくならざるを得ない恐れも生じる」など説明があり、更科久幸常務理事からも共済事業の経緯、現況についての詳細な説明が行われた。これらを基にさらに質疑応答がくりひろげられたが、長期的展望も考慮し賦課金については現行六〇〇円を八〇〇円に引上げが了承された。

全浴連としては「各地の事情もあろうが、ご理解をいただけるよう配慮をお願いしたい」とし、経費の節減に努力すると同時に組合事業の一層の充実強化を期していくこととし、理事会、代表者会議の意向をふまえ平成八年度の一般会計予算（案）を設定し、六月に行われる岩手県での通常総会に提案したいとしている。

このあと新聞事業、生命・火災両共済事業の各会計についての報告があり、引きつづいて報告事項の協議が行われた。

平成八年度厚生省予算および税別改正について綾部理事長から「相続税に関しては継続審議ということになったが浴場業界については重点項目とするよう議員団からの強い要望があり、全浴連としてもそれに沿ってさらに運動を進めていきたい。固定資産税の軽減措置も他業種との均衡も考え、今回は引きつづいての審議となったが、業界の要望実現にはさらに積極的な姿勢で取り組んでいきたい」など説明。サウナ協会員に対する環衛公庫融資については事務局からこれまでの経緯と現況の説明報告があり、これらを了承し代表者会議を終了した。

公衆浴場の明日への道を探る⑤

②立地条件・業容など

都市区分では中都市三四・四%、大都市二九・九%、小都市二八・六%の順で多いが、それほどの差はない。立地条件では「住宅地」が多く五〇%を超し、次いで「商業地」が多く、この両区分で九〇%を超えている。

半径一キロメートル以内の同業者数は「一〜三軒」が多く五八・七%を占め、次いで「四軒以上」が二四・一%と競業状況は厳しい。

敷地面積は、「一五〇坪未満」が六二・六%を占める。なお、Bグループは比較的狭い面積で営業している。

一日当たりの入浴者数は、「五一〜二〇〇人」が七〇・六%を占めているが、「一五一〜二〇〇人以下」の区分ではBグループの割合は低い。

経営形態では、法人経営が経営者全体では二六・二%であるが、Aグループでは三〇%に近い。また、従業員数（代表者並びに家族従業員を含む）では、「五人以下」が九五%を占めるが、特にBグループで「二人以下」が四四・八%を占めているのが注目される。

受付形式は、番台形式が多く、フロント形式は平均で二四・二%であるが、Bグループでは番台がより多くなっている。

浴槽機能の数は、「各四以下」で八二・六%を占める。Bグループでは「各一〜二」が五四・八%を占めているのに対して、Aグループでは「各三以上」のところが全体の平均を上回っており、経営の努力のほどがうかがえる。

コインランドリーは、「ない」が全体で六八・六%を占めている。

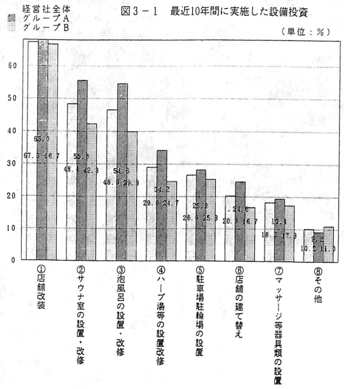


図３－１　最近10年間に実施した設備投資

③設備関係及び投資状況

最近十年間の実施した設備投資の重点（四項目以内の複数回答）の回答は図三―一のとおりとなっているが、Aグループでは②③④の順位の項目が全体の比率よりも高いほか、全体では順位が六位の「店舗の建替え」も二四・六%と高い。

なお、「その他」欄への記入事例では、「風呂釜」、「ボイラー」、「配管工事」、「ろ過機」などがあった。

設備投資額は、全体では「三〇〇〇万円未満」が六六・七%を占めている。Aグループでは高額の区分の割合が高いのに対して、Bグループでは「一〇〇〇万円未満」の区分が五二・一%と過半を占めており投資意欲に差がみられる。

設備投資を行わなかった理由の全体の順位は、①見合った効果が期待できない　四〇・四%、②営業継続に自信が持てない　一五・七%、③採算の見通しが立たない　一五・二%、④借入金返済に自信が持てない　一一・六%、となっているが、Bグループでは①と②の割合が高い。

「その他」欄への記入事例では、「借用しており自由がきかない」、「設問の最近十年間以前に設備した」、「多角化は必要だが、現状維持で確実に営業を伸ばしていく」などがあった。

④採算状況

採算状況は図三―二のとおりである。全体では「順調」一二・八%、「収支トントン」四一・五%の計が五四・三%であり採算状況は比較的に順調とみられる。「あまり芳しくない」二七・九%と「芳しくない」一七・八%の計は四五・七%に止まっている。

また、Aグループで前者の区分が六六・八%と全体を一二・五ポイント上回っているのに対して、Bグループでは後者の区分が五四・八%と全体を九・一ポイント上回っており対照的である。

三、業界や経営に対する考え方について

①諸規制について

料金規制については、A・Bグループではそれほどの差はない。

一方、経営者と後継者の回答順位を比較すると、表三―一のようになっており、順位とその割合に大きな開きがあり、両者の認識に変化のあることがうかがえる。

なお、「その他」欄への記入事例では、「規制は最高料金だけでなく低い方への規制も必要」、「国の補助は必要だが料金規制は不要」、「投資に見合った料金が必要」、「規制は必要だが内容が問題」、「新しい料金制度の作成を」、「新しい顧客の開発のため、いろいろな料金体系があってもよい」などがあった。

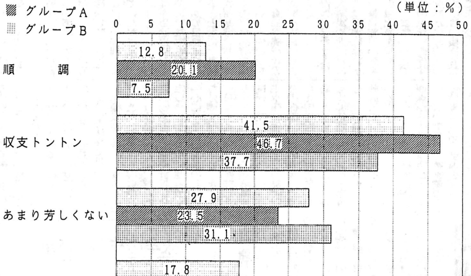


図３－２　採算状況

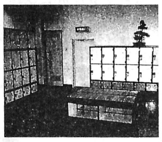
表３－１　料金規制についての考え方

（単位：％）

項目＼区分	経営者	後継者
補助金を受けるため料金規制は必要	①42.2	②32.4
過当競争防止のため料金規制は必要	②40.1	①40.6
業界活性化のため料金規制は不要	④ 5.3	③10.0
わからない	③ 5.6	④ 7.0

――公衆浴場経営の皆様を応援します――
紫根の湯
保湿成分紫根エキス配合、深みのある紺色のお湯と長持ちする香りが特徴です。
キャンペーン中
看板プレゼント！
新発売
甘草の湯
保湿成分甘草エキス配合、鮮やかな桜色のお湯と爽やかな甘い香りが特徴です。
株式会社ヘルスケミカル
TEL052-821-1611㈹ FAX052-821-3666
（ご注文は各販売店へ）

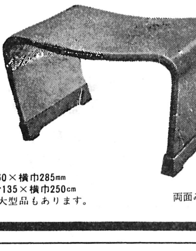
さくらの盗難防止ロッカー用脱着シリンダー錠
各種ロッカー



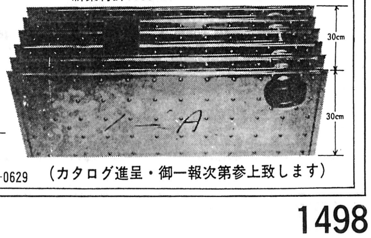
さくら錠一式
浴場ロッカー
下足箱、傘入箱
貸ロッカー
各種カウンター、化粧台
内装工事一式
桜木芸（サクラモクゲイ）工業株式会社
本社　東京都品川区勝島１－３－27　〒140　TEL 03-3765-3331

みんなで入ろう
全浴連
生命共済へ
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会

永久腰かけ
構造＝厚さ0.5㎜の硬質樹脂板20枚を１枚に溶着
驚異的に強く。美しく。手入れはらくです
営業用として東京・大阪の全浴場で御愛用下さり、知らぬ方なしと申して過言でない逸品であります。
製造元　池島製作所
大阪市生野区林寺３－15－14
TEL 大阪06－716－6489
普通型 巾150×高サ160×横巾285㎜
小　型 巾130×高サ135×横巾250㎝
その他トルコ用の超大型品もあります。
両面みどり色



皆様の省エネに奉仕する　高性能シルバ温水器
新案……温水器……特許
新案特許703510．14069048．他出願中
◉超薄型集合分散方式（三連式）
特長 ◎熱交換抜群（廃湯に近い温度）30°～39°
◎耐久力は特種電気溶接に依り半永久的
◎外枠には木製の外、ガラス繊維プラスチックネオランバFFUにて保温及腐蝕しない
●ステンレスSUS304（18.8クローム）0.35㎜
有限会社　豊田製作所
〒132 東京都江戸川区平井7-17-37　TEL(03)3612―0629
（カタログ進呈・御一報次第参上致します）



新春

北海道公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　中澤秀雄
札幌市中央区大通西十六ノ二
電話〇一一（611）九三四一

青森県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　山内和夫
青森市堤町二ノ六ノ九
電話〇一七七（35）三八五三

岩手県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　山屋隆
盛岡市大沢川原三ノ一ノ二
電話〇一九六（22）三五二八

宮城県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　後藤登
仙台市青葉区通町一ノ六ノ九 環衛会館内
電話〇二二（273）一三〇九

秋田県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　渡部吾郎
秋田市千秋矢留町一ノ一九
電話〇一八八（32）五二三一

山形県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　杉浦清蔵
山形市旅籠町一ノ九ノ一四
電話〇二三六（23）九〇三七

福島県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　門馬浩二
原町市南町三ノ一二
電話〇二四四（23）四一〇八

茨城県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　宇佐美冨蔵
高萩市有明町二～六九鈴木内
電話〇二九三（22）三九七七

栃木県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　谷山則通
宇都宮市本丸町十ノ十一
電話〇二八六（34）四九九八

埼玉県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　酒井弘幸
浦和市高砂二ノ一ノ五
電話〇四八（822）五四〇〇

群馬県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　斉藤達蔵
高崎市成田町三六ノ三
電話〇二七三（23）一七四五

千葉県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　松田郎英
千葉市中央区長州二ノ九ノ六
電話〇四三（222）三八五八

神奈川県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　安田良三
横浜市南区高根町二ノ一〇
電話〇四五（231）三三四一

山梨県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　井上健
大月市御太刀一ノ八ノ二〇
電話〇五五四（22）二二七九

長野県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　宮下秀次
上田市常田三ノ一四ノ三
電話〇二六八（22）五六七八

新潟県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　小林政太
新潟市礎町通り上一ノ町一九二六
電話〇二五（222）二九二三

静岡県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　小長井正
静岡市駒形通三ノ二ノ一
電話〇五四（252）八九三八

愛知県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　鈴木正之
名古屋市中区千代田三ノ九ノ一四
電話〇五二（322）五七三五

岐阜県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　中原康栄
岐阜市鍵屋西町一ノ七五
電話〇五八二（52）一四五六

三重県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　岩田徳礼
津市広明町三四五ノ五
電話〇五九二（28）四二四〇

石川県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　大音与志雄
金沢市大手町二ノ二二
電話〇七六二（21）二三七二

富山県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　井田庄一
富山市東町三ノ二ノ一七
電話〇七六四（21）三九六八

福井県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　竹沢明則
福井市光陽四ノ二ノ二六
電話〇七七六（22）二七六一

滋賀県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　菅本謙次
大津市打出浜一三ノ二二 滋賀県環境衛生会館内
電話〇七七五（24）八五五四

京都府公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　正木久雄
京都市中京区西ノ京職司町六三
電話〇七五（801）一三〇一

大阪府公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　西田実
大阪市天王寺区生玉町九ノ三
電話〇六（772）三一一二

兵庫県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　丸岡文男
神戸市中央区下山手通七ノ一ノ二一
電話〇七八（341）二四七五

奈良県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　伊藤実
奈良市三条大宮町一ノ一二 奈良県環衛会館内
電話〇七四二（35）五〇二六

和歌山県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　久堀和夫
和歌山市小松原六ノ六ノ二三
電話〇七三四（22）一五〇七

岡山県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　千田秀弘
岡山市表町三ノ一八ノ五二民生会館内
電話〇八六（232）〇九七六

広島県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　奥河内武人
広島市中区河原町一ノ二六 広島県環衛ビル5F
電話〇八二（293）七八四八

山口県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　磯村一
徳山市櫛ヶ浜大工町五五ノ一
電話〇八三四（25）〇〇六七

島根県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　岡本甚太郎
松江市大正町四四七　杉本内
電話〇八五二（23）二六七二

鳥取県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　川木勢逸
鳥取市元町三二九
電話〇八五七（22）四八七六

香川県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　永木茂
高松市八坂町二ノ一二
電話〇八七八（21）八二七一

愛媛県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　山田弘司
松山市宮西一ノ五ノ十一 愛媛県宮西ビル3F
電話〇八九九（24）六三六二

徳島県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　枝川明
徳島市昭和町一ノ八五柚木ビル3F
電話〇八八六（53）〇七五五

高知県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　明神稔
高知市潮新町二ノ九ノ六
電話〇八八八（31）二六七三

福岡県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　中島勝美
福岡市中央区西中洲一一街区一三号
電話〇九二（761）三六一二

長崎県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　松井末寿
長崎市寄合町二ノ二七
電話〇九五八（26）七〇四五

佐賀県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　古川勝己
佐賀市唐人二ノ二ノ三七中将湯内
電話〇九五二（23）七〇八四

大分県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　宮崎奉治
大分市新川町二ノ五ノ五
電話〇九七五（32）九七四五

熊本県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　小田英雄
熊本市大江五ノ一六ノ十一
電話〇九六（363）六〇九五

宮崎県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　甲斐實
宮崎市大坪西二ノ八ノ一五黒木内
電話〇九八五（51）八七二一

鹿児島県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　田中矢八
鹿児島市易居町三ノ二八号 ヘルスプラザかごっまビル4F
電話〇九九二（25）二六八三

沖縄県公衆浴場業
環境衛生同業組合
理事長　平川辰生
那覇市松尾一ノ二ノ六九
電話〇九八（862）二〇九八

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会

理事長　綾部雅紹
副理事長（理事長代行）　鈴木正之
副理事長　西田実
同　高橋元彰
常務理事　更科久幸
同　安田良三
理事　中澤秀雄
同　山内和夫
同　小林政太
同　大音与志雄
同　正木久雄
同　大屋清友
同　丸岡文男
同　奥河内武人
同　永木茂
同　中島勝美
同　田中矢八
監事　松田郎英
同　井田庄一
同　山田弘司

東京都千代田区東神田一ノ一〇ノ二
電話〇三（五六八七）二六三五
FAX〇三（三八六六）九九二一

みんなで入ろう、全浴連の生命共済事業

全浴連の生命共済

生命（災害）共済制度は、全浴連が都道府県組合と協力し、公衆浴場業に従事している方々のための相互扶助事業として、実施しているものです。

その内容は、加入者の病気死亡・災害による死亡、障害、入院、通院の保障・積立共済金のある相互共済です。

―主な内容―

▲共済金の給付

1、死亡共済金
2、災害死亡共済金
3、障害共済金
4、入院共済金
5、通院共済金
6、積立共済金

▲加入資格

都道府県組合の組合員とその家族、一般従業員で、健康に就労している満15才～64才までの者とし、加入者一人につき、一～三口まで選択加入することができます。

加入後は、加入時の口数で75才に達するまで継続加入していることができます。

▲共済掛金

加入時の年令により、掛金がちがいます。

	（1口について月額掛金）
15才～39才	一七〇〇円
40才～59才	二五〇〇円
60才～	三〇〇〇円

（上記掛金のうち1,000円は積立へ）

六ヶ月分まとめて年二回の集金です

全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会

東京都公衆浴場業環境衛生同業組合

東京都千代田区東神田1―10―2
電話 5687―2641（代表）
FAX 3866―9921

理事長　綾部雅紹
副理事長　高橋元彰
常務理事　更科久幸
理事　安岡賢二
同　古井丸弘
同　北島健一
同　高木英介
同　松井正
同　田中照夫
同　関稔幸
同　仲前阿久利
同　清水久司
同　加島登喜雄
同　岡部利定
同　笠原五夫
同　佐近丸彦
同　坂口平吉郎
同　萩中政信
同　村上謙三
同　川嶋勝
同　石川敬
同　出口忠人
同　村田祐輔
同　井藤良一
同　堂寺貞一
同　山田稔
同　岡村嘉也
同　宮前光雄
同　中島春雄
同　坂戸正二
監事　相原義雄
同　岡田外信

鑿泉工業各種ポンプ製作販売
株式会社 誠光商会
代表取締役　生田目貞男
東京都北区西ケ原一ノ五六ノ一三
電話（三九一七）五九五五（代）〜七
FAX（三九一〇）三七三六

総合建設業
城北技建株式会社
代表取締役　小森民人
〒110 東京都台東区根岸二丁目十二番二号
電話〇三（三八七一）四四〇〇番
FAX〇三（三八七一）六六九九番

浴場建築一般
鉄筋コンクリート建築工事
株式会社 本間工務店
代表取締役　本間和夫
〒104 東京都中央区新富二ノ四ノ一五
電話〇三（三五五三）三〇六六

温水ボイラ・浴場設備
松清金属株式会社
京都府八幡市内里蜻蛉尻二一ノ一
電話〇七五（982）〇三一七（代）

賀正

株式会社 川口鏡店
代表取締役　川口修一
文京区本駒込四ノ三九ノ四
TEL（三八二二）六二二六
（三八二三）〇二六三

コマーシャル湯桶
有限会社 睦和商事
東京都江戸川区中葛西二ノ一七ノ一〇
北沢運輸ビル一階
電話〇三（五六九六）〇五九一（代）

株式会社 鈴和建設
代表取締役　鈴木潔
東京都台東区浅草橋五ノ二ノ一三
電話〇三（三八六一）一一〇〇（代）

松竹錠工業株式会社
代表取締役　五十嵐文男
東京都品川区大井四ノ一〇ノ六
TEL〇三（三七七一）七四七七
FAX〇三（三七八八）一四五〇

全国浴場新聞広告 取扱店
株式会社 ビーアンドエヌ
代表取締役　信田武七
東京都港区南青山五ノ一七ノ二
電話（三四〇〇）二〇六九
FAX（三四〇〇）二五四五

株式会社 小島合金
代表取締役社長　小島智之
京都市南区東九条東札ノ辻町一番地
電話〇七五（六六一）〇〇〇一

株式会社 アドバン建築設計事務所
代表取締役　小林嗣浩
〒116 東京都荒川区西日暮里四ノ二三ノ二 ノアビル
電話〇三（三八二四）五六〇一
FAX〇三（三八二四）九三三九

鶴亀温水器工業株式会社
代表取締役　八和田武
大阪市天王寺区寺田町二ノ二ノ十二
電話〇六（七七二）五三〇一
FAX〇六（七七二）五三〇九

戸部建設株式会社
代表取締役　佐伯雅昭
〒144 東京都大田区蒲田四ノ九ノ八中山ビル
電話〇三（三七三七）〇五二一

プラスチック永久腰掛
池島製作所
池島重次郎
大阪市生野区林寺三ノ一五ノ一四
電話〇六（716）六四八九

津村建設工業株式会社
代表取締役　津村和夫
〒169 東京都新宿区高田馬場三ノ一一ノ六
電話〇三（三三六四）一六二二

国産籐むしろ籐あじろ製造及び修理
輸入籐むしろ加工及び修理
株式会社 松野籐敷物
代表取締役　松野豊助
〒936 富山県滑川市吾妻町五二一番地
電話〇七六四（七五）四〇九三
FAX〇七六四（七五）六八二九

関東浴場缶工業会

株式会社 大久原鉄工所　板橋区弥生町六八ノ一七　（三九七二）〇四〇五
有限会社 金子企画　江東区東陽五ノ二九ノ二五　（三六四四）四〇五九
有限会社 加藤製作所　墨田区立花一ノ一六ノ二〇　（三六一一）四六〇八
有限会社 牛島製作所　豊島区高田一ノ一〇ノ一五　（三九七一）一五〇九
株式会社 上田製作所　江東区北砂一ノ一三ノ一三　（三六四四）六九一六
有限会社 山崎製作所　葛飾区西新小岩三ノ一八ノ一〇　（三六九四）〇二五八
有限会社 山崎鉄工所　北区神谷二ノ二八ノ一二　（三九〇一）五九九六
株式会社 富士鉄工所　品川区西中延二ノ一六ノ六　（三七八一）三六八九
合資会社 赤木鉄工所　江戸川区西一之江四ノ九ノ六　（三六五六）六六七五
株式会社 宮本鉄工所　江東区亀戸一ノ四ノ一五　（三六八一）三五七二
有限会社 関根製作所　足立区千住中居町一一ノ六　（三八八一）七五九三
株式会社 川瀬鉄工所　横浜市鶴見区駒岡町七二六　〇四五（572）三〇〇八
株式会社 馬場野鉄工所　練馬区貫井二ノ一一ノ一五　（三九九八）三六二一
東浴温水ボイラー株式会社　大田区下丸子一ノ一八ノ三　（三七五九）四三五六
有限会社 豊田製作所　江戸川区平井七ノ一七ノ三七　（三六一二）〇六二九
加藤製作所　北区豊島一ノ一三ノ三　（三九一一）一四六二
有限会社 坂内温水工業　埼玉県鳩ヶ谷市南四ノ七ノ三　〇四八二（81）六四二二
有限会社 目黒製作所　八王子市美山町一三四三ノ七　〇四二六（52）二五九二
大橋製作所　目黒区大岡山一ノ一五ノ六　（三七一七）六七六〇

株式会社 天成園
代表取締役　中島俊一
神奈川県足柄下郡箱根町湯本六八二
電話〇四六〇（五）五五一一

第百生命保険相互会社
市場営業部長　浦野崇
東京都渋谷区渋谷三丁目一番四号 〒一五〇
電話（〇三）三四九八―八六七一（直通）
FAX（〇三）三四〇〇―九五七一

入って安心 全浴生命へ　只今キャンペーン中

財団法人 全国中小企業共済財団

東京都千代田区平河町1―4―12
TEL 03（3264）1511

太陽建設株式会社
代表取締役　吉田重秋
東京都新宿区大久保二ノ二ノ一一
電話〇三（三二〇二）九一〇一
FAX〇三（三二〇三）八二二一

株式会社 綜合建設イシイ
代表取締役　石井弘
神奈川県川崎市川崎区渡田一ノ一六ノ二
電話〇四四（三三三）〇一四一

エスワイシー株式会社
代表取締役　甲賀章夫
〒130 東京都墨田区立川二ノ一九ノ一〇
電話（三六三二）五五四七番（代表）

アメリカンファミリー生命保険会社
営業推進部 推進一課課長　若杉公一
電話〇四二四（四一）三一七六
FAX〇四二四（四一）三〇〇二

共栄火災海上保険相互会社
取締役社長　鈴木秀治
〒105 東京都港区新宿一―十八―六
電話（〇三）三五〇四―〇一三一（大代表）

東浴信用組合

東京都千代田区東神田1―10―2
電話 5687―2640（代表）
FAX 3865―5097・7210

理事長　綾部恵造
専務理事　高張末松
常務理事　下野俊宏
同　開發孝一
常勤理事　岡嶋武夫
理事　長谷川昭松
同　岡村忠房
同　平井正一
同　大倉啓司
同　山田行雄
同　星野剛
同　谷口一雄
同　井須昇
同　吉田仁嗣
同　飯田好文
同　小林文雄
同　佐近隆彦
同　柿木喜代志
同　平松吉弘
同　天野豊吉
同　島崎正二
同　笠原勇
同　澤味孝次
同　香川茂
同　菜畠祐雄
同　高橋義雄
同　尾林喜一郎
同　大野三樹男
監事　佐藤次男
同　石田光雄
顧問　綾部雅紹
同　高橋元彰
相談役　有沢昇
同　砂田義一
同　吉野幹

東京浴場国民健康保険組合

東京都千代田区東神田1―10―2
電話 5687―2639
FAX 3861―7129

理事長　高橋元彰
常務理事　笹嶋孝也
理事　中山智夫
同　川端弥太郎
同　金西正晴
同　笠原五夫
同　頓所勲
同　村谷年平
同　宮辺留吉
同　更科久幸
同　篠田恒男
同　高野巌
監事　川上知之
同　栗山正敏
相談役　村上光雄
同　西一郎

創造性に欠ける教育

今の学校教育では創造性は伸ばせない……。経済広報センターが会社員を対象にした教育に関するアンケートによると、多くの人が現在の教育の在り方に疑問を持っていることがわかった。同センターは十月、三千二百五十七人のサラリーマンに調査用紙を送付、うち六百六十六人から回答を得たもの。

それによると、「現在の学校教育で子供たちの個性や創造性を伸ばせるか」との質問に、二八%が「全くそう思わない」、六四%が「あまりそう思わない」と回答。九割以上が否定的なことがわかった。

その理由として、「入試のための勉強になっている」が七三%と最大で、「教師、教授の能力や意識に問題がある」「学校が閉鎖的」などの声もある。

また、九五%が「会社員も家庭での教育に積極的にかかわるべき」と考えているにもかかわらず、五九%が「現実は消極的」と自己分析。その理由として、「残業や早番が多い」（五三%）や「家族がやってくれる」（四七%）、「学校がやるべき」（三六%）、「休暇がとれない」（三二%）などを挙げた。

若者の理科系離れについても、六〇%が「問題だ」と見ており、科学技術立国、日本の将来に不安を持っていることもわかった。

浴場業者は自信を持ってサービス業者といえるか

岡嶋武夫

公衆浴場業は統計上の分類においては、サービス業に入っている、これは昔も今も変わりはない。

しかし、今、良く考えてみると、はたしてサービス業といえるかどうか、自信がない。

戦後一時期の浴場は入浴客が大いに入ったもので、お客一人一人にいちいち挨拶しているひまもなかったものである。

しかし、設備が機械化されていないこともあり、標準の浴場では夫婦、番頭サン、女中サン三人の合計六人体制で商売をしていたものである。

下足、脱衣籠の出し入れ、幼児、子供の世話から始まって、ひんぱんな掃除、床のぬれた所のふき取り、又番頭サンは流し場のカミソリ、シャンプー集め、オケの片づけ、洗髪札の回収、乾燥などをやったものである。

番台サンはお客様にひんぱんに声を掛け、幼児をひざに預かり、BGMもなく、テレビもない、有るのはラジオだけである。

又、新聞も読むひまもなかったものである。

その後、時代の変化により、子供、幼児が減り、人手不足となって女中サンはいなくなり、掃除はパートに変わった。洗髪料の廃止に伴って髪洗札はなくなった。

下足は鍵付のものに代わり、脱衣籠はロッカーとなり、今までのサービスはお客様が自ら代行することになった。

番頭サンがいなくなったので、オケかたしと、カミソリ、シャンプーの空集めもほとんどしなくなった。

番台サンはというと、ラジオの代わりにテレビが入り、BGMはお客の好みに合わせるのではなく自分の好みの曲を流す、新聞は隅から隅まで読む。ラジオの場合は耳だけを貸すことなので、体、口、手、眼はいつでも使えるが、テレビ、新聞となると、体と眼は固定されてしまう。

だから、お客が入ってきても、眼がテレビの方を向いているので、つい対応がおろそかになることとなる。

手が足りないので、今までのように、週一回、月一回、年二回などと定期的に行って来た大掃除もしだいにおろそかになってきた。

政府、地方自治団体のよくいわれている箱物行政と同じように、サービス業をとりちがえて箱物即ち、設備競争のように、どんどん新しい設備に代えてきた。

これにより、お客はたしかに多少は増加するが、表面積が大きくなり掃除面積の大巾増加、機械類の増加に伴い電気料の大巾増加となった。

パートの人件費、洗剤等の経費が増大し、箱物設備の維持管理にきゅうきゅうしている現状である。

結果として、改築、中普請をした当時は設備は近代化し、きれいになったが、一年ほどたってから行ってみると、濾過機のおかげで湯舟の中はきれいになっているが、足ふきの下はほこりまみれ、中仕切りのサッシュのランマの段の部分、中羽目の峯の部分、蛍光灯及びひかさの部分等から綿ぼこりがたれ下がっている浴場がみうけられる。

きめられた時間以外にはめったに掃除をしていない、お客に対する挨拶、サービスが他の商人より悪くはないか、他のサービス業は機械化してコストダウンを計り、余力はお客へのサービスに向けている。浴場は、快適さ、設備の良さ、感じの良さ、と同時にサービスを売っている。特に清潔が第一である。

浴場人は番台、フロントであぐらをかいていないだろうか。もう一度原点にもどって考え、見直してみることが必要なのかもしれない。

（浴場信組常勤理事）

広場

急ぎすぎの首都移転

首都機能移転に関する国会等移転調査会の最終報告が伝えられた。九項目を提言、一九九七年をメドに候補地をしぼり二〇一〇年までに新首都での国会開催を目指すという。

しかし、国民不在の遷都議論は絵空ごとに映る。国民的コンセンサスが得られていないためか、一般国民の関心の低さが問題だ。反対の立場をとる青島都知事ならずとも、直ちに賛成し難い都民や国民は少なくないのでは。

首都移転は、東京一極集中の解決策として考えられたもの。だが、それよりも、遅々として進まぬ地方分権や規制緩和の審議が先ではないか。

（S・K生）

身に感じる一年の早さ

石原ふじゑ

平成七年こそはと迎えた新しい年も阪神大震災という未曽有の天災により、被災された同業者の皆々様には、この寒い中をといろいろ思い只々涙の合唱でございました。又、オウム教、人を殺しても、なんとも思わぬ恐ろしい宗教、生活を破壊するテレビ中継をみて私は今日の生活を感謝しつつ、師走を迎える一年の早さを身に感じながら早や柚子湯の冬至となりました。

皆々様のご健康と御多幸を心より祈りつつペンを閉じます。

（俳句）

我かのれん助成に守られ師走来る
柚子風呂や年を重ねて五十年
柚子の風呂袋揉合ふ女の湯
柚子の香を肌にしみさせ長湯かな
帰り来て沈めて柚子に足のばす
感謝して柚子湯につかる今宵かな
柚子袋客に揉まれて疲れけり

（岐阜県大垣市郭町・きらく湯）

精神障害者の支援拡充望む

松本濱子

政府が発表した精神障害者の社会復帰のための生活訓練施設を現行の四倍に増やすプランは、障害者を抱えた家族にとって大きな朗報である。他の障害（知的・身体）と違い、精神の場合は行政の面で立ち遅れていた。家族にとって一番切実なのは、親亡き後、病気のわが子の生活がどうなるかということである。退院しても仕事はできないし、仕事の訓練をする場もない。退院先のない患者は、病院にいるしかない。

世間の目も他の障害者と違って、精神障害者といえば、「何をするかわからないこわい人」としか見ていない。「せめて短い旅行の間だけでも預かってくれる場所がほしい」という家族の小さな願いも、これまではかなえられなかった。

社会的弱者の中でも特に精神障害者の立場は弱い。この施策が今後もっともっと充実し、世の人々に精神病について正しい知識を持ってほしいと切に願う。

（埼玉県浦和市）

一口メモ

いなかの老母と

今年は年末の忙しさもあって、一足早くいなかの老母を訪ねてきた。あと数年で百歳になるが達者なもので、大台達成間違いなしとにらんでいる。

何年か前までは、ここちいいオヤジさんなのに、何やかや世話を焼かれるのがうるさかった。最近ではそうでもなくなり、黙ってじっと座っていられると、どうかしたかと、つい様子をうかがうようになった。

ぴったりマークで親の面倒を見ている姉が夕食途中で外出し、久方ぶりで母とサシに。すると、それまでおとなしかったのに、あれを食え、これはうまいぞと急に口数が増えた。

不慣れな組み合わせが照れ臭いのかと思ったが、そうでもないらしい。しまいには、台所の電気がまから米飯をよそってくるから食べろと勧める。離れた台所は真っ暗。母は腰が九十度近くに曲がって、歩行もおぼつかないのに。

生返事をしていると、飯茶わんを持って台所に行った。時間をかけてごそごそやっていたが、だいぶたってから、ちゃんと飯を盛った茶わんを手に、無事戻ってきた。やれやれ。

満腹で横になると、今度は毛布のサービス。暑かろうが何だろうが、母にとっては問題ではない。姉が帰ると元の知らん顔に戻るところが、ちょっとおかしい。日ごろ面倒見なくて、ごめんね―。（M）

大阪府浴立春俳句会

谷下一玄
白湯甘くなりて雁渡りけり
初雁の声とおぼゆるほどの過ぐ
男女の中鰭酒にまた注ぎ足して

阿戸敏明
ひさかたの秋雨を聴く耳ふたつ
栗飯にあつあつの艶ありにけり
角伐りやわれも観念してをりぬ

松島信雄
山低き吉備路はどこも豊の秋
小鳥来る能登半島の峰に佇つ
朝顔の実の充実し空青し

稲継あきお
鰭酒の熱きがほどに父懐かし
大没日たまらず揺るる猫じゃらし
稲架棒の端のあまりし日和かな

久保幸雄
葡萄摘む木もれ日を浴び風を浴び
秋の蚊の声一人居の部屋広し
高階に干さるる柿に風寄りぬ

高畑あや
鰭酒は恋の毒消しうつつなや
百歳も生きる怖さよ雁来紅
栗焼けば山河たちまちふるさとに

中江司郎
七五三立話の手ひっぱって
宙へ身を乗り出し打てる千布団
花柄の千布団より打たれけり

南波笑山
神木の下まだ乾き秋の雨
きれめなく御手洗の音小鳥来る

野中恭子
鰭酒や女が古き愚痴をいふ
濡れ場にも菊師たっぷり水を打ち
工房の真珠核入れうそ寒し
チャルメラの秋引っぱって通りけり

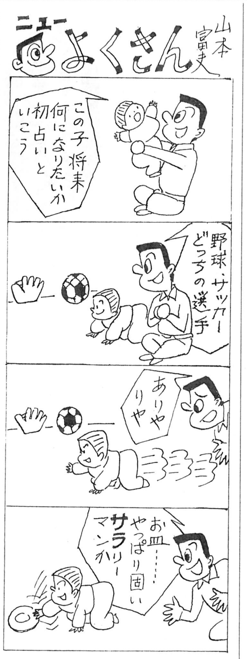
林なつを
鰭酒に揺れ始めたる膝頭
とんぼうの長居をしたる草の丈
望郷や心中に雁渡らせて

堀　猛
鰭酒の声しほらしき次酒かな
つるべ落し白内障の犬抱いて
玉入れの百八百九鳥渡る

安川恵美子
旅鞄口閉めてをり残る虫
鵙の声高きを仰ぎゐたりけり
初紅葉小さな石に願ひ書き

青野富美子
鰭酒や夕風遊びごころかな
稲負女少しよろけて立ち上る
吉宗の着替への菊の運ばるる

明円のぼる
婚約の松茸飯でありにけり
通院の遠のいてゐる豆の稲架
アイロンの余熱ちちろの夜なりけり


ニューよくきん
山本富夫
この子将来何になりたいか初占いといこう
野球、サッカーどっちの選手
ありゃりゃ
お皿……やっぱり固いサラリーマンか

目黒廻転式

温水器

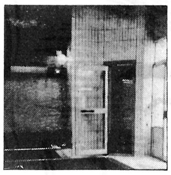
オカン・カラン・浴場配管

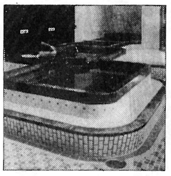
有限会社
目黒製作所

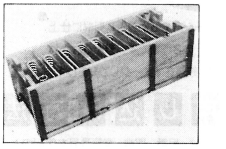
本　社　東京都八王子市美山町1343番7
TEL　0426―52―2592㈹
FAX　0426―52―2593
大阪支社　大阪府八尾市沼1丁目68番59号
TEL　0729―48―5797
FAX　0729―48―5798
北海道支社　札幌市東区北47条東4―2―3
TEL　011(751)4490

不慮の事故にそなえ
みんなで加入しましょう火災共済
全国公衆浴場業環境衛生同業組合連合会　東京都千代田区東神田一丁目10番2号

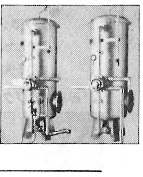
浴場経営の近代化に貢献する
ツルカメ
時代の要求にマッチする、
新しい公衆浴場の出現に努力しています。

スチームサウナ

エネルギー消費の少いサウナ、ちょっとした浴室のアクセント、水風呂もつけて客によろこばれます。

バイタル風呂

（麦飯石）
水を軟化して気持のよい入浴を約束します。

（S.S型温水器）


●従来製品の風呂釜
温水器、炉過機も省エネ時代に適合するためいろいろ工夫を加えました。

（B型炉過機）


★ ★ ★ ★ ★ ★

営業品目
風呂釜	改築・新築工事	ネオン風呂	電気マッサージ風呂
温水器	冷暖房機工事	バイタル風呂	自動制御工事
炉過機	シャワー工事	サウナ風呂	各種浴場薬品
配管工事	ハイドロ工事		基の他浴場用品一式

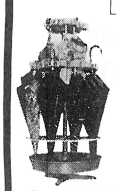
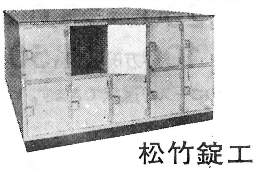
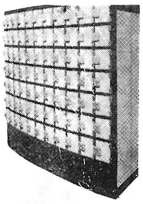
鶴亀温水器工業株式会社
本　社　大阪市天王寺区寺田町2-2-12　電話 大阪 06(772)5301～9　〒543
東京本社　東京都北区東田端1―4―10　電話 03(3894)0580・0381　〒114
東京工場　埼玉県蕨市北町5―5―9　電話 0484(44)8320　〒335

頭痛にオッケー
ケロリンでオッケー

頭痛・生理痛に
ケロリン
おふろに
ケロリン湯桶

株式会社 内外薬品商会
〒102 東京都千代田区四番町6
TEL (03)3261-8188　FAX (03)3262-5752

有限会社 睦和商事
〒134 東京都江戸川区中葛西2丁目7番地10号(北沢運輸ビル1階)
TEL 03(5696)0591(代表)　FAX 03(5696)0592

ロッカー・錠前の専門メーカー
精密度は抜群!!
好評のアフターサービス

回転式傘立台

ロッカー・下足箱
扇形傘入箱・ベビー台
番台・回転式傘立台
傘入箱・直列式傘立台
ロッカー錠・下足錠・傘錠
ロッカー錠
ダイカスト・アルマイトメッキ製
分解式・盗難防止製

扇形傘入箱

松竹錠工業株式会社
本社　東京都品川区大井4―10―6
工場　東京都品川区戸越3―10―12
電話 本社(3771)7477 (3771)9687
工場(3781)5472 (3782)9189

浴場余話

大原十六

初湯

江戸時代は、その職業によって特定の祝日があり、紋日とか、物日とかいった。銭湯にも紋日があり、『洗湯手引草』の「吉例三宝の日」を知る事によると、正月の紋日は次のようである。

松の内（元日より七草まで）
蔵開き（十一日）
貰い湯（十六日）
廿日正月
年越（十四日、あるいは十五日）

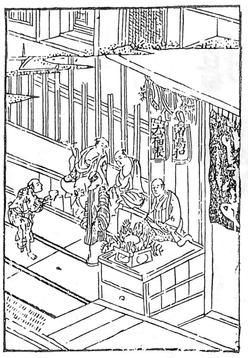
『類聚近世風俗志』は、元日、二日、三日、七日、十一日、十四日、十五日、十六日、二十日とする。

二つの資料にあげる紋日に若干の違いはあるが、このうち年頭の元日、二日の湯を初湯、あるいは若湯という。（大阪では元日は休みである。）

新年の初めの入浴で、若返ると言い、祝うべきものとしている。新年を迎えて、身も心も一心することの一つのあらわれになる。沐浴し、一年の幸を祈るのである。

『俚俗教談銭湯新語』に初湯の光景が次のように描かれている。

殊更春の如のひとひ二日なれば、夙に起出で、例の浴室（ゆや）に至りて見れば、此処にも春立つ今日の門押開いて泉湯（せんとう）の匂ひ、去年（こぞ）の垢臭かりしに引替へて蘭麝鼻のもげるようなり。亭主は賓頭盧尊者の如く高座に袴、搗栗喰積の蓬来、側には十二銅の御捻山の如く、茶所には内儀の靨（えくぼ）海より深し。男ども面々に新しい布子着て、手足の胼（あかがり）の膏薬までつけかへ……



挿絵は『俚俗教談銭湯』に載る初湯の番台の光景である。番台には亭主が正月のこととて、羽織袴の礼装姿で座っている。亭主の前の三方には、喰積（米餅・勝栗・橙・柏子（ころじ）・榧（かや）・歯朶譲菜・馬毛藻（ほんだわら））などを盛った蓬莱。もうひとつの三方には、客が銭湯八文のときでも十二銅（十二文）を紙に包み御捻りとし、奉公人への正月の祝儀の水引包とが積んである。

客に大福茶をすすめる湯屋の下男の姿が見える。

十二銅というのは、初湯に限らず月の朔日と紋日には、客は湯銭として銭十二文を白紙に包んで持参するのが約束であった。

なお正月に限らず、紋日に十二銅の御捻りを持参するのは、江戸だけの習慣で、京都大阪にはなかったものである。

正月の元日、二日、三日には男湯も女湯も、板の間の一隅に炉を置き、釜をかけ、大福茶を供したものである。

江戸の銭湯の営業時間は、寛文二年（一六六二）に町奉行所から申し渡されたお達し

「湯風呂屋明ケ六ツ時より暮六ツ時迄焚任舞可申事」

と定められていた。そうした定めのうち、例年十二月大晦日は終夜店を開き、浴客が絶えず出入りした。

ただし、夜明前の少し客の途絶えたころ、湯を落し、水を汲替えて沸かし直し、元日未明、鳥の鳴き渡る頃から客を再びむかえた。初湯である。

大阪は正月元日だけが一年中の休業日で、二日から初湯、その日、早朝湯屋の下男四、五人が揃いの着物を着て、銅鑼を叩き、竹筒を鳴らし、「沸いた沸いた」と連呼して町中を触れ歩いた。その時に近所の子供達が面白がって、一緒によびあるいたという。

正月十六日と秋の七月十六日を貰い湯といった。『近世風俗志』に、

正月十六日、七月十六日はもらひ湯と称して、今日の湯銭は主人是を収めず、浴戸下男の有とす。故に「男どももらひ湯」と云の略也。今日の湯銭を下男ども是を貰ひ、正月、七月も江戸中必ず如期や。同十七日休日にて、右の銭を以て、下男ども随意の方に遊ぶ。

といっている。

正月と七月の十六日といえば「薮入り」といって、商家の奉公人が、一日休みを貰って親のもとへ帰ることを許される日である。銭湯は、この日を奉公人の休日としにくいので、十七日を休日とし、十六日の銭湯を主人は収めず、奉公人にすべてを与えることにしたのである。

留湯の客も、この日は湯銭、それも十二銅のお捻りを持参して、現金の客として入浴しなければならぬ習慣であったせいか、ほかの日より客数が少なかったという。

蔵開きは商家の年頭の行事で、吉日を選び、その年初めての蔵を開く日である。多くは一月十一日とし、福神に供えた鏡餅で雑煮を作りなどする。商家によってその日は必ずしも一定しなしない。

二十日正月—陰暦正月二十日。正月の祝納めとして、仕事を休む日である。商家では、商業の神である恵比寿神を祭って商売繁昌を祈る。恵比寿講でもある。団子正月、骨正月、麦正月、とろろ正月、はつたい正月などともいう。

年越しは節分の夜をいう。節分とは立春の前日の特称である。冬の節から春の節にうつりかわる時である。この日の夕暮、柊の枝に鰯の頭を刺したものを戸口に立て、鬼打豆と称して炒った大豆を撒く習慣がある。この場合の節分（年越）は陰暦によったもので、一月中に節分の日があった。陽暦の平成八年の節分は二月四日に当る。

川柳

松の内湯番尊く見えるなり
松の内湯番をいっそ拝むやう

一段と高い番台の上に座っているから、

湯屋の松ひねった銭で埋めるなり
湯銭さへはだかでは来ぬ松の内
松の内湯屋にも茶番一人つけ
掛取は未だ帰らぬに若湯触

元日まで掛取りがうろうろしていることになる。江戸地方でも若湯と称して触れ歩きがあったのかも知れぬ。

俳句

からからと初湯の桶をならしつゝ　高浜虚子
わらんべの溺るるばかり初湯かな　飯田蛇笏
初風呂や父の次には男の子　星野立子
初湯出で青年母の鏡台に　三橋鷹女
江戸住みは我々しきも若湯かな　小林一茶
湯始の注連とらまへて立つ子かな　小林一茶

折角の運動も心臓に負担

いくら練習しても、どうしても一〇〇メートル走はダメだとか、あるいはマラソンは苦手だとかいう人がいる。スポーツ選手にも、短距離型と長距離型がいる。なぜ、このような個人差が生じるのだろうか。

これは、生まれながらにして短距離にむく筋肉がそなわった体質と、長距離にむく筋肉がそなわった体質があるからだと考えられる。

人間の腕や足についているスポーツに関係する筋肉には、速筋と遅筋がある。速筋は白色筋ともいって白い色をしており、収縮速度が速い。遅筋は赤色筋といって赤い色をしていて、収縮速度は遅いが持続力がある。

この二つは、すべての人がもっているのだが、速筋と遅筋が筋肉にふくまれる割合は、人によって個人差がかなりある。これは、遺伝で決まっており、人種によってもずいぶんちがっている。つまり、速く走れるかどうかは、生まれたときにある程度決まっているのである。

速く収縮する筋肉である速筋が多い人は、短距離にむいているし、遅筋が多い人は持続性があるので、マラソンなどの長距離にむいている。

遅筋の筋肉が赤い色をしているのは、鉄を成分としてもつミオグロビンという、血液のヘモグロビンとよく似た色素が入っているからである。このミオグロビンは、酸素を筋肉の細胞に運ぶ役割になっている。

白色筋には、ミオグロビンは入っていない。白色筋は酸素を使わず、筋肉が蓄えているグリコーゲンを燃やしてエネルギー源にしている。つまり、自分がもっているエネルギーだけで走るわけだから、すぐにエネルギーを使いはたしてしまい、短距離しか走れない。

いっぽう、遅筋のほうは、酸素をとり入れながらエネルギーをつくっていくので持続力がある。そのかわり、エネルギーの発生までに時間がかかるから瞬発力はない。

運動には、有酸素運動と無酸素運動があることはよく知られている。有酸素運動は酸素をとり入れて使いながらおこなう運動で、無酸素運動は酸素を使わずおこなう運動である。

都道府県別入浴料金表

	県名	施行年月日	入浴料金			
			大人	中人	小人	洗髪
			円	円	円	円
北海道	北海道	7.9.1	340	140	70	0
東北	青森	4.9.1	300	140	60	0
	岩手	6.4.15	310	100	70	0
	宮城	6.4.18	330	130	80	0
	秋田	6.4.1	320	130	90	0
	山形	7.4.1	300	120	80	0
	福島	5.9.10	290	120	80	40
関東甲信越	茨城	5.4.10	300	130	70	0
	栃木	7.5.1	330	130	70	0
	埼玉	7.10.1	350	150	70	0
	群馬	7.4.1	330	130	60	0
	千葉	7.12.9	360	170	70	0
	東京	7.5.18	360	170	70	0
	神奈川	7.9.1	360	170	70	0
	山梨	6.1.25	310	130	70	0
	長野	4.12.15	310	120	60	0
	新潟	7.11.1	300	140	70	40
東海北陸	静岡	6.3.4	300	120	60	0
	愛知	7.6.9	340	140	70	0
	岐阜	6.4.1	300	120	70	0
	三重	8.1.1	300	150	70	0
	石川	7.8.1	330	130	50	0
	富山	5.2.25	300	110	50	0
近畿	福井	7.12.25	330	120	60	0
	滋賀	7.12.20	310	130	70	0
	京都	7.10.1	300	120	60	0
	大阪	7.10.1	310	130	60	10
	兵庫	5.5.1	280	120	60	30
	奈良	6.3.23	290	120	60	10
	和歌山	5.1.1	290	120	50	0
中国	岡山	6.3.15	280	120	60	40
	広島	6.2.1	300	120	60	0
	山口	6.1.10	290	130	70	30
	島根	2.2.1	250	100	50	0
	鳥取	5.3.1	250	100	50	40
四国	香川	6.3.1	280	110	60	0
	愛媛	6.4.10	280	120	60	0
	徳島	4.4.1	280	100	60	0
	高知	6.4.1	280	120	60	0
九州	福岡	7.4.1	340	160	60	0
	長崎	5.8.10	280	130	70	0
	佐賀	2.2.28	230	100	50	50
	大分	5.12.1	300	140	70	0
	熊本	5.4.1	300	120	60	0
	宮崎	7.7.1	280	120	60	0
	鹿児島	4.1.20	280	110	60	0
	沖縄	55.11.6	200	100	70	30

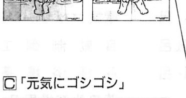
改築・多角化資金の利用で、自己資金最小で改築出来ます
郊外型
都市型
新築、中普請の計画、納得できる図面届けます
K. K. ADVAN建築設計事務所
東京都荒川区西日暮里4-23-2ノアビル ☎ 3824-5601

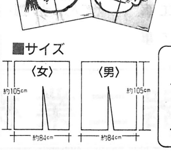
「国の教育ローン」のご案内
●ご利用いただける方　入学者または在学者の保護者
●ご融資金額　学生、生徒お一人につき150万円以内
●ご返済期間　8年以内
●据置期間　在学期間以内。ただし、最長4年。（ご返済期間に含まれます。）
●お使いみち　入学時の費用
在学中の費用（学校納付金、住居費用、通学費、学生の国民年金保険料）
●保証　（財）教育資金融資保証基金又は保証人1名
国民金融公庫
★詳しくは、最寄りの国民金融公庫の各支店又は次の各相談センターへ。
東京☎03-3270-4649
名古屋☎052-211-4649
大阪☎ 06-536-4649

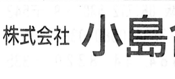
火災共済制度充実
保障額……最高1,000万円に200%UP
掛金……1口1,500円に25%OFF
みんなの力で育てよう
全浴連の共済制度
是非この機会に加入を!!
保障額最高1,000万円
共済掛金15,000円
火災時の保障に対して、10コースに分かれています

保障額	共済掛金	保障額	共済掛金
1,000万円	15,000円	500万円	7,500円
900万円	13,500円	400万円	6,000円
800万円	12,000円	300万円	4,500円
700万円	10,500円	200万円	3,000円
600万円	9,000円	100万円	1,500円

●上記10コースのうち、希望のコースを選択できます。
■お問い合わせは——
各都道府県公衆浴場業環境衛生同業組合
又は全浴連へ







千客萬来
タカラシキ
福のれん
大好評発売中
限定販売
〈タカラシキ〉が心をこめてお届けする"福のれん"。お風呂のイメージをもっと身近に新鮮に仕上げました。"みんなでブクブク""湯上りニコニコ""元気にごしごし"の3種類です。無邪気なかわいい子供たちの姿を通して、人々とのあたたかい心のふれあいの場、銭湯をイメージしてみました。
A「みんなでブクブク」
B「湯上りニコニコ」
C「元気にゴシゴシ」
■サイズ
〈女〉〈男〉約105cm 約84cm
お申し込み方法
お申し込みは、品番、部数、電話番号を明記の上、当社事業部宛に〈現金書留〉又は、〈郵便振替〉でお送り下さい。受領後ただちに発送致します。
1セット　6,283円（消費税送料込）
2セット　12,051円（消費税・送料込み）
3セット　17,304円（消費税込み）
3セット以上は送料サービス
限定生産
この"福のれん"はお客様間の重複を少なくするため各500セットの限定販売にいたしました。増刷は一切致しませんので品切れの場合はご了承下さい。
株式会社 小島合金
タカラシキ「福のれん」係
〒601 京都市南区東九条札ノ辻町1番地　郵便振替 京都〈5〉-38919
本社（075）661-0001㈹　FAX（075）661-0003
詳しいパンフレットをお送りします。ご希望の方は、お電話下さい。